

2020年4月4日

保護者各位

学校長

新型コロナウイルスの感染拡大のもとでの今後の学校のあり方について

保護者の皆さまには、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。また、今般、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、入学式や始業式など年度当初に予定されていた学校行事を取りやめる判断をさせていただきました。新年度からの学校生活に期待を寄せていた生徒のみなさんには大変申し訳なく思っております。

今年度の始まりにあたって、学校としての現状認識と対応の基本について説明させていただきます。

今後、社会状況がどのように変わっていくかについて、確定的なことは言えませんが、私たちは専門家の説明などから2つの場面を想定しなければならないと考えています。

一つは、残念なことですが、感染の拡大が進み、社会的な制御が効かなくなる、いわゆる感染爆発が生じてしまう可能性です。このようになった時には、政府による強力な政策が進められることとなり、社会的な機能も大きく制限されていくこととなります。現在、医療従事者など関係者の努力と社会的協力によりこのような事態を避けるための様々な施策が取られています。二つ目は「長期化を覚悟」と言われている場面です。感染爆発を回避する施策が功を奏していった場合でも、事態が終息を迎え日常を取り戻すまでには一定の期間が必要となると言われています。

私たちは、この2つの場面を想定した時、学校としての対応を考える基本として3つのことを大切にするべきだと考えています。第1に、何よりも生徒、教職員およびその家族の健康と安全を確保していくことです。第2は、厳しい状況の下でも、可能な限り教育活動を維持・継続していくことです。そして第3として、広域から多くの生徒が通学する学校として、感染拡大防止のための社会的責任を果たすことです。

以上のような認識のもと、今後の学校は下記のようにしたいと考えています。

1. 授業開始に向けた準備のため1日だけ登校日を設けます。

先に休校を11日までとお伝えしましたが、12日以降も、事態が落ち着きフェアキャストを通じて学校より登校開始の連絡があるまでは原則としては生徒の登校を見合わせていただくこととします。ただし、授業開始の準備のため、4月13日（月）～17日（金）の間に1日だけ短時間の登校をお願いします。

主な目的は新しい担任と顔合わせをすること、および、教科書を含め教材や必要な書類等をお渡しすることです。本校では、学校生活に関わる連絡や相談の窓口を担当と定めています。今後、様々な状況が想定される中、1度は担任と顔合わせをしておくことは必要なことと考えております。

大人数とならないよう生徒の登校には時差をもうけるなど、可能な限り感染防止のための措置をとりますが、ご家庭で登校を見合わせるべきと考えられる場合はその判断を優先させていただきたいと存じます。

また仮に緊急事態宣言が出された場合についてはこの登校日も中止となります。

登校していただく日時、欠席連絡の方法などは別途郵送にてお伝えいたします

2. 授業開始日を4月20日と定めます。

生徒の登校が可能とならない場合には、インターネットを活用し自宅で担当教員と連絡を取りながら学習を進める形をとります。具体的な方法につきましては、準備が整い次第、フェアキャストおよび郵送にてご連絡いたします。また、1学期終了を例年より変更し、7月31日とします。

厳しい状況下ではありますが、教職員一同全力で学校の活動を進めて参りますので、ご家庭におかれましても、ご理解とご協力のほどお願い申し上げます。

以上